

がっこうひょうか けつ か がつじつ し

## 学校評価アンケート結果(12月実施)について

保護者の皆様にご協力いただき、12月に実施いたしました「学校評価アンケート」の結果をお知らせいたします。また、関連する内容で、児童にも実施していますので、結果を比較して見ていただきたいと思います。

保護者用アンケート結果	○	×	?
1 子どもは、学校に楽しく通っている。	95.4%	4.3%	0.3%
2 子どもは、授業がわかりやすい、楽しいと思っている。	86.5%	9.5%	4.0%
3 子どもは、家で宿題を忘れずにやっている。	94.1%	5.5%	0.4%
4 子どもは、あいさつや生活リズムなど、基本的な生活習慣を身につけている。	92.8%	7.2%	0.0%
5 子どもは、家でよく読書をしている。	37.2%	62.8%	0.0%
6 学校は、学年だよりやホムレターを通してわかりやすく家庭、地域に伝えている。	86.9%	9.2%	3.9%
7 学校は豊かな心や命を大切に、いじめのない学校づくりに努力している。	70.7%	10.5%	18.8%
8 学校は、保護者にとって連絡や相談がしやすく、適切に対応している。	85.6%	6.6%	7.8%
9 学校は、積極的に地域と連携して教育をすすめている。	70.0%	7.2%	22.8%
10 学校は、子どものよさに目を向け、一人一人を大切に教育を行っている。	78.3%	20.0%	1.7%
11 学校は、子どもの体力向上や健康増進を図る教育活動のために努力している。	81.6%	4.6%	13.8%
12 学校は、子どもの安全に配慮した教育活動に努めている。	84.9%	7.6%	7.5%

児童用アンケート結果	○	×
1 わたしは、学校へ行くのが楽しい。	86.7%	13.3%
2 わたしは、学校の授業がわかる。	84.7%	15.3%
3 わたしは、あいさつをしっかりとすることができる。	82.4%	17.6%
4 わたしは、返事をしっかりとすることができる。	85.6%	14.4%
5 わたしは、後片づけをきちんとすることができる。	84.1%	15.9%
6 わたしは、家の人に学校の様子をよく話している。	73.1%	26.9%
7 わたしは、友達となかよく生活できた。	92.7%	7.3%
8 わたしには、こまった時に相談できる先生がいる。	75.4%	24.6%
9 わたしは、地域の人と行う行事に参加できた。	54.0%	46.0%
10 わたしは、学校のきまりや約束ごとを守れている。	86.8%	13.2%
11 わたしは、大放課などに外で遊んでいる。	71.8%	28.2%
12 わたしは、そうじをきちんとすることができる。	94.3%	5.7%
13 わたしは、げたばこの靴や荷物をそろえている。	88.9%	11.1%

アンケート結果について



今回のアンケート調査の結果は、肯定的な回答を「○」で、否定的な回答を「×」、 「分からない」の回答は「？」に分けてまとめています。保護者の皆さんと子どもたちが肯定的に感じている内容の上位5つを紹介します。

保護者の肯定的な回答		児童の肯定的な回答
○ 子どもは、学校に楽しく通っている。 95.4%	1	○ わたしは、そうじをきちんとすることが できる。 94.3%
○ 子どもは、家で宿題を忘れずにやっ ている。 94.1%	2	○ わたしは、友達となかよく生活でき た。 92.7%
○ あいさつや生活リズムなど基本的生 活習慣を身につけている。 92.8%	3	○ わたしは、げたばこの靴や荷物を揃 えている。 88.9%
○ 学校は、学年だよりやHPを通して、わ かりやすく家庭や地域に伝えている。 86.9%	4	○ わたしは、学校のきまりや約束ごとを 守られている。 86.8%
○ 子どもは、授業がわかりやすい、楽 しいと思っている。 86.5%	5	○ わたしは、学校へ行くのが楽しい。 86.7%

いかがでしょうか？

本年度は新型コロナウイルス感染症対策に追われた1年でした。4月、5月が臨時休業となったこともあり、本来、元気で正直で屈託のない横川小の子どもたちがこの環境下でどのように学校生活を送られるのか心配でした。保護者の皆様もきっと細心の注意を払って学校へ登校させていただいたことと思います。しかしながらアンケートの結果を見ますと保護者の皆様がお感じになっている通り、子どもたちは、生活のリズムを崩さず、正しい生活習慣を身に付けて楽しく学校へ登校できていたようです。特に本年度はコロナ禍であったことも足かせとなり、ルールやマナーを強く意識していたようです。そのためスムーズな集団生活を送ることができ、学校へ楽しく通うことができた要因にもなりました。もちろん、ご家庭のご協力があったからこそその結果だと思っておりますありがとうございました。

次に本年度の結果で否定的な回答が多かったの3つの項目を紹介いたします。

保護者の否定的な回答		児童の否定的な回答
× 子どもは、家でよく読書をしている。 37.2%	1	× わたしは、地域の人と行う行事に参 加できた。 54.0%
× 学校は、子どもよさに目を向け、一人 一人を大切にされた教育を行っている。 78.3%	2	× わたしは、大放課などに外で遊んで いる。 71.8%
× 学校は、豊かな心や命を大切にし、い じめのない学校づくりをしている。 70.7%	3	× わたしは、家の人に学校の様子をよ く話している。 73.1%

例年のように子どもたちの読書離れは深刻です。お家時間も増えたとは思いますが、スマホやゲームに時間を取られているのでしょうか？ 読書から学ぶことは多く、動画やテレビとは違う「感動する心情や豊かな創造力」を育ててくれます。学校での読書指導は引き続き進めてまいりますので、ご家庭

でもお家の方で読書の楽しさをお子さんに語ったり、読み聞かせをしたりして本に親しむ環境づくりをお願いします。

「いじめのない学校づくり」については、「分からない」と回答された方も18.8%みえました。学校では、日頃の授業や行事のプロセスを進める中、道徳の授業で自分の考えを友達と伝え合う活動の中、地域の方や親子のふれ合いの中など、さまざまな場面を設定して心を育てる指導を推進しています。しかし、トラブルやすれ違いが起こってしまうこともあります。そのようなときは、お子さんの不安やご家族の心配をしっかりと学校が受け止め、迅速に解決していきたいと思えます。

また、横川小学校にはさまざまな生活環境で暮らす子どもたちがいます。すべての子どもたちが自分を信じて学び続けて生きていこうとする意欲を高めるため、子ども理解を第一と考え、ご家庭とよく話し合いながら自己肯定感を感じさせていきたいと思えます。教職員一同さらなる努力を重ねていきますので、お気づきの点やご不審なことがございましたら、お気軽に相談していただきますようお願いいたします。

最後に、保護者の皆様が「分からない」の回答が多かった、「地域と連携した学校教育」についての取組についてご紹介いたします。

もともと横川小学校は、学校と保護者、地域が三位一体となって子どもたちの成長を守り育ててきた伝統があります。地域の行事に学校や保護者が協力したり、学校行事に地域の皆さんの力をお借りしたりしてきました。そのような流れの中で、昨年度よりコミュニティ・スクール事業が半田市の全小中学校で導入され、本校では連携が一層強くなりました。

本年度は、地域コーディネーターとして、大矢知にお住まいの神谷豊実さんと以前より通訳としてお世話になってきた、川野オチラさんに地域と学校の橋渡しをしていただいています。本年度の取組としては、5年生の環境学習や米作り、登下校の安全を見守る「横川っ子交通応援隊」の募集、校内の草刈り隊や遊具ペンキ塗りの調整など、コロナ禍ではありましたが、子どもたちの生活安全や環境の整備、学習支援をしてもらいました。特に交通応援隊は現在40名以上の方が登録していただき、PTAの交通立哨のお手伝いも兼ねて協力して下さっています。



こうした取組は子どもたちもよく理解していて、地域の方との交流は非常にスムーズであり、感謝の心も育ってきています。来年度も地域コーディネーターと連携を深めながら、「半田が好き、横川が好き、横川小が好き」をスローガンに子どもたちにとって楽しく魅力ある学校を目指していけるよう、発展的な活動を検討していきます。



## 本年度の コミュニティ・スクール事業の 取組を紹介いたします。



### ① 除草作業：10/19(月)

協力者：45名

- ・応援隊の皆さんとPTA環境部、保体部、総務部も参加し、コンテナ2杯分の草が処理できました。運動会に向けて環境が整いました。

### ② 遊具の塗装作業：11/13(金)

協力者：18名

- ・地域の塗装業者の方が塗料と下地処理を寄付していただき、塗り方を教えてもらった後で実際にペンキ塗りをしました。楽しく塗装ができ、ほとんどの遊具がきれいになりました。





③ 環境学習の授業支援：9 / 10 (木)・17 (木)

協力者：7名

・地域の方による遠隔授業を行い、元気玉（使い捨てカイロの鉄炭を使ったダンゴ）を作り、葎池へ投げ入れて水質改善に挑戦しました。

④ 米作り（本年度は稲刈りのみ実施）：10 / 15 (木)

協力者：10名

・3月～5月の臨時休業により、例年の田植え学習はできませんでしたが、大矢知農園部の皆様のご協力で稲刈り体験ができました。作物収穫の喜びや職業観も実感できました。

⑤ 観察池に蛍の卵：5月下旬～6月

・コーディネーターの神谷さんが校内の観察池に蛍の卵を放流してくださいました。本年度は初めて取組となり、実際に見ることはできませんでしたが来年が楽しみです。



④ 玄関への地域アーティストの作品展示：6月～

協力者：6名

・地域にお住まいの皆さんから、さまざまな作品を提供していただき、来客用玄関に展示していただきます。宮下洋平さん（陶芸）・加藤えり子さん、近藤真弓さん（能面）・上原昭雄さん（木工）・野木由理さん（パッチワーク）・天野暢子さん（押し花アート）です。



ほごしや みなさま いけん ようぼう

### 保護者の皆様からのご意見・ご要望について



アンケート結果については、教育活動の反省資料として受け止め、今後の教育実践に活かして参ります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

改善すべきご意見やご要望、教育活動に対するご提言も多数いただきました。また、とても励みになる好意的なご意見もいただいています。学校運営協議会やPTA運営委員会等からもご意見をいただき、学校教育の改善に努めていきます。

内容によっては保護者の方の中でも意見が異なるもの、また、変更すると新たな問題が生まれてくるものもあります。すべての方が満足される改善は難しいと考えていますので、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

【記事に関する連絡先】

横川小学校 教頭 山本 創 (29-4111)